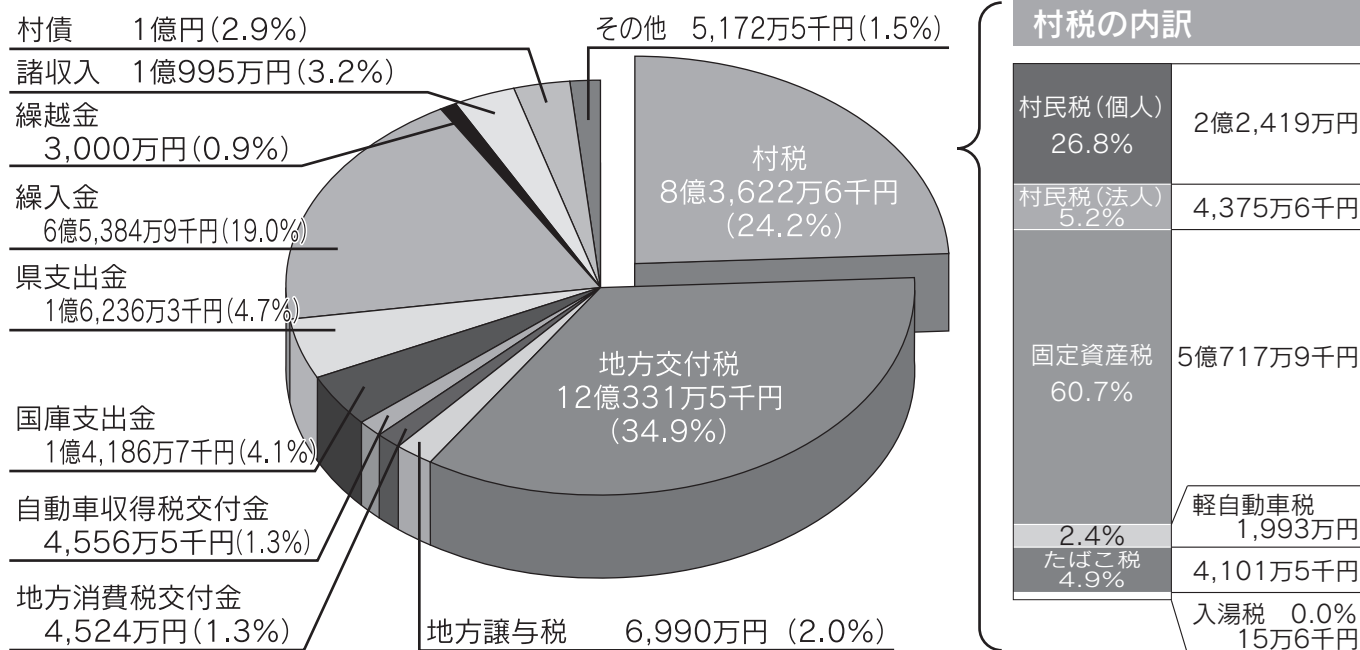


# 平成20年度 当初予算 人にやさしい村づくりのために

平成20年度の当初予算が、3月議会で可決されました。一般会計は34億5千万円で、前年度当初予算に比べ、5.9%の増、特別会計は17億2千万円です。合計では前年度に比べ4%の減となりました。  
このページでは、平成20年度当初予算のおもな内容についてお知らせします。

## 歳入 34億5,000万円



## 歳入の概要

もっとも大きな比率を占めるのは、地方交付税で、12億331万5千円(対前年度比34.9%増)。歳入全体の34.9%を占めています。

自主財源の予算に占める比率は上がってきているものの、地方交付税が歳入の3分の1を占めるなど、依然として依存財源の比率が大きい歳入状況です。

なお、地方交付税が前年度に比べ減額となった主な要因は、村税収入の増額によるものです。

村税は、関屋工業団地への企業進出などによる税収増により、8億3,622万6千円(対前年度比34.3%増)と大幅な増額となりました。

村債は、1億円(対前年度比17.0%減)で、地方交付税不足分借入の臨時財政対策債のみ借入を予定しています。

繰入金は、財政調整基金、赤城西麓事業基金、減債基金あわせて、6億5,384万9千円(対前年度比27.8%増)、歳入合計は、前年度より1億9,100万円増の34億5千万円(対前年度比5.9%増)となります。

長さや面積に応じて、県が村へ交付するお金。

**県支出金** 県から市町村へ、特定の事業に対して支給されるお金。

**国庫支出金** 国から市町村へ、特定の事業に対して支給されるお金。

**繰入金** 他会計や基金などから繰り入れたお金。

**村債** 事業を行うために村が借入るお金。

じように行えるために、ある一定の基準で国が市町村に支給するお金。

**地方譲与税** 国税として徴収したものを、市町村に対して譲与するお金。

**地方消費税交付金** 5%の消費税のうち1%分が地方消費税交付金。人口及び従業者数であん分して交付される。

**自動車取得税交付金** 自動車取得税の一部を財源として、村道の

**自主財源** 村が独自に確保できるお金。村税や施設使用料など。

**依存財源** 国や県の判断により割り当てられるお金。地方交付税のほか、村債も依存財源にあたる。

**村税** 皆さんからの税金で賄われるお金。昭和村では、村民税、固定資産税、たばこ税、軽自動車税等が村税になる。

**地方交付税** 地方公共団体が行う業務を、すべての市町村が同

## 歳入

## 用語の解説



## 歳出の概要

歳出総額は、前年度より1億9,100万円増の34億5千万円(対前年度比5.9%増)ですが、増額となった主な事業は、企業誘致事業(1億8,727万7千円)、中学生までの医療費助成事業(502万5千円)、小規模土地改良事業(1,239万9千円)などになります。前年度と比べ減額となった主なものは、群馬県衛星系等防災行政無線整備工事負担金(1,940万7千円減)、県営赤城原畑地帯総合土地改良事業負担金(2,166万8千円減)、選挙費(1,165万9千円減)、国有林取得事業(2,500万1千円)などになります。

また、性質別の歳出をみると、人件費(前年度比600万円減)、公債費(前年度比2,100万円減)、普通建設事業費(1,600万円減)が、それぞれ前年と比べ減額となりました。

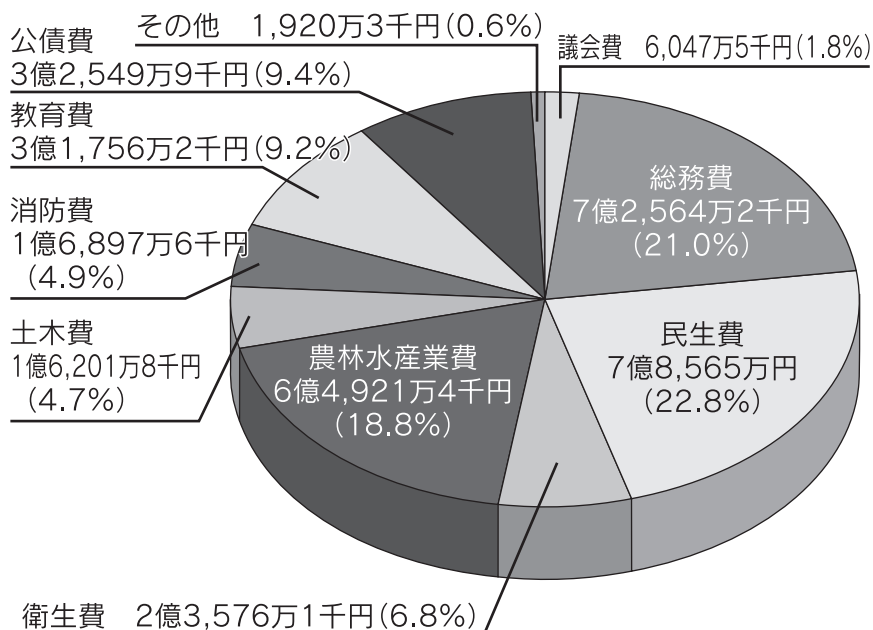
その他は、前年度と比べ2億1,000万円の増額となっています。

34億5,000万円

歳出

### 性質別の歳出

区分	歳出額	前年度比
人件費	8億1,000万円	▲600万円
扶助費	3億900万円	2,200万円
公債費	3億2,500万円	▲2,100万円
普通建設事業費	1億4,300万円	▲1,600万円
災害復旧事業費	200万円	200万円
その他	18億6,100万円	2億1,000万円
計	34億5,000万円	1億9,100万円



歳出

用語

の

解説

**議会費** 村議会の運営の経費や議員報酬など。  
**総務費** おもに人件費や事務費、広報しようわの発行、選挙などのお金。  
**民生費** 社会福祉や児童福祉(保育園の管理・運営など)、老人福祉の経費。  
**衛生費** 病気予防の各種健診や母子保健事業の経費。毎日家庭から出るごみ処理のための経費など。  
**農林水産業費** 農林業の振興や

土地改良事業の経費。  
**土木費** 村道・橋梁の整備や砂防工事、除雪などの費用。  
**消防費** 消防・防災施設整備の経費(消防団の運営、消防詰所の整備など)。  
**教育費** 学校教育(小中学校の管理費)や社会教育(講演会や各種体育大会などの開催)、給食センターの経費など。  
**公債費** 過去に事業をするために借り入れた村債の元金・利子の返済金。

**人件費** 職員の給料や社会保険料のほか、議員等の報酬などに係る経費。  
**扶助費** 各種の法令や条例によってお金や物品を被扶助者に提供する経費。補助金や交付金等。  
**災害復旧費** 降雨や土砂災害などによる道路復旧などに用いられる経費。